

科目体系の改訂

1. 科目追加

現行の財務三表システム及び建設業会計システムの科目体系は、基本的には、中小会計要領に対応できています。しかしながら、中小会計要領の様式集通りの決算書を作成できるようにするため、次の通り、科目追加を行います。

なお、今回の科目追加は、中小会計要領への対応の他、電子記録債権への対応と、ProFIT等へ寄せられた改善要望を踏まえたものです。平成25年4月提供予定

(1) 貸借対照表科目

行	区 分	コード	科 目 名	財務	建設
1	当座資産	1124	電子記録債権		
2	その他流動資産	1161	(空欄)		
3	その他流動資産	1168	不渡電子記録債権		
4	有形固定資産	1218	建物付属設備		
5	投資その他の資産	1262	(空欄)		
6	流動負債	2144	電子記録債務		
7	流動負債	2132	割引電子記録債権		
9	固定負債(有利子負債)	2216	(空欄)		
10	固定負債	2231	(空欄)		

(2) 損益計算書科目

行	区 分	コード	科 目 名	財務	建設
1	売上原価(仕入高)	5216	(空欄)		
2	販売費及び一般管理費(人件費)	6232	(空欄)		
3	販売費及び一般管理費(一般管理費)	6234	リース料		
4	販売費及び一般管理費(一般管理費)	6233	(空欄)		
5	特別利益	8116	(空欄)		
6	特別損失	8217	(空欄)		
7	製造原価	5468	リース料		
8	製造原価	5473	他勘定振替高		

(注) 科目コードは財務三表システムの科目体系のものです。